

2020年度

プログラミングで海のSDGs！

～海と日本PROJECT～

事業報告書

主催：一般社団法人イエローピンプロジェクト

〒150-0033 東京都渋谷区猿樂町 29-10 ヒルサイドテラス C-21

メール: info@programming.or.jp

Web サイト: <https://programming.or.jp/umip/>

Facebook: <https://www.facebook.com/YppSDGs/>

Twitter: <https://twitter.com/YppSDGs>

1. 実施概要

(1) プログラミングワークショップイベント

【第1回】

8月8日(土) 京都府亀岡市 ガレリアかめおか

10:00-12:00 1回目「海ごみ調査プログラミングワークショップ」

参加人数1名+保護者2名

13:00-13:50「親子向け講演会」 参加人数14名

「未来のために知っておきたい、海とプラスチックの話」

原田禎夫先生(大阪商業大学公共学科准教授)

14:20-16:20 2回目「海ごみ調査プログラミングワークショップ」

参加人数7名+保護者10名

【第2回】

8月9日(日) 大阪府河内長野市立市民交流センター キックス

10:30-12:30 1回目「海ごみ調査プログラミングワークショップ」

参加人数15名+保護者16名

13:30-14:30「親子向け講演会」 参加人数81名

「未来のために知っておきたい、海と川とプラスチックの話」

原田禎夫先生(大阪商業大学公共学科准教授)

14:40-16:40 2回目「海ごみ調査プログラミングワークショップ」

参加人数14名+保護者15名

現地協力団体「初心者向けプログラミングワークショップ」

「Scratchで海の生き物を自分で描いて動かしてみよう」

1回目 11:00-12:00 参加人数9名+保護者9名

2回目 12:15-13:15 参加人数8名+保護者8名

3回目 14:40-15:40 参加人数9名+保護者9名

【第3回】

8月23日（日）東京都江東区 日本科学未来館 7階 水星、火星、金星ルーム

12:30-14:30 1回目「海ごみ調査プログラミングワークショップ」

参加人数 15名+保護者 15名

13:30-15:30 2回目「サステナブル漁業体験プログラミングワークショップ」

参加人数 15名+保護者 15名

メディア掲出： ・BSテレビ東京 10/3（土）7:30放送

羽田土曜会「みんなのあおいろ」

・「子供の科学」10月号掲載

【第4回】

9月20日（日）神奈川県 横須賀市総合福祉会館

10:00-11:00「みんなの講演会」 参加人数 66名（子供 31名 大人 35名）

「海洋科学者と一緒に考えよう！海にただよ海洋プラスチックごみ」

JAMSTEC 研究員 中嶋亮太さん

11:20-13:20 1回目「海ごみ調査プログラミングワークショップ」

参加人数 15名+保護者 15名

14:20-16:20 2回目「サステナブル漁業体験プログラミングワークショップ」

参加人数 15名+保護者 15名

メディア掲出：タウンニュース横須賀版WEB版

【第5回】

10月11日（日）東京都江東区 日本科学未来館 7階 水星、火星、金星ルーム

10:30-11:30「みんなの講演会」 参加人数 19名（子供 9名 大人 10名）

「未来のために知っておきたい、海とプラスチックの話」

原田禎夫先生（大阪商業大学公共学科准教授）

13:00-15:00 1回目「海ごみ調査プログラミングワークショップ」

参加人数 12名 + 保護者 14名

15:30-17:30 2回目「サステナブル漁業体験プログラミングワークショップ」

参加人数 14名 + 保護者 15名

メディア掲出：東京ベイ経済新聞 WEB版

【第6回】

11月15日（日）東京都世田谷区 Showa Digital Square（昭和女子大学内）

10:00-12:00 1回目「海ごみ調査プログラミングワークショップ」

参加人数 20名 + 保護者 22名

13:00-14:00 「みんなの講演会」 参加人数 60名

「SDGsと社会のしくみを考えよう」

長屋真季子先生（昭和女子大学グローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科専任講師）

14:20-16:20 2回目「サステナブル漁業体験プログラミングワークショップ」

参加人数 20名 + 保護者 20名

（2）オンラインイベント「おうちで海プロ」

使用ツール：Zoom、Kahoot

【第1回】

9月6日（日）海の豊かさを守ろうクイズ大会

14:30～15:30 1回目クイズ大会 参加者 11名（申込者 16名）

16:30～17:30 2回目クイズ大会 参加者 12名（申込者 17名）

【第2回】

9月22日（火祝）クイズ大会

13:00～14:00 海の豊かさを守ろうクイズ大会 参加者 15名（申込者 17名）

【第3回】

10月25日（日）クイズ大会+プログラミングワークショップ

13:30～14:30 第1部海の豊かさを守ろうクイズ大会 参加者2名（申込者4名）

14:45～16:00 第2部 Scratch プログラミングワークショップ

「サステナブル漁業ゲーム」参加者2名（申込者4名）

【第4回】

11月23日（月祝）クイズ大会+プログラミングワークショップ

13:30～14:30 第1部海の豊かさを守ろうクイズ大会 参加者4名（申込者9名）

14:45～16:00 第2部 Scratch プログラミングワークショップ

「サステナブル漁業ゲーム」参加者4名（申込者9名）

【第5回】

12月6日（日）クイズ大会+プログラミングワークショップ

13:30～14:30 第1部クイズ大会 参加者7名（申込者10名）

14:45～16:00 第2部 Scratch プログラミングワークショップ

「サステナブル漁業ゲーム」参加者7名（申込者10名）

（3）リモート開催

10月18日（日）長崎県長崎市 真未来塾 参加者7名

12:30～14:30 「サステナブル漁業体験プログラミングワークショップ」

講座のみ東京から Zoom で配信、現地協力者が講師補佐をした。

(4) 小学校出前授業

【第1回】

9月23日(水) 宮城県石巻市立 湊小学校 5年生クラス14名
9:20~11:10「サステナブル漁業体験プログラミングワークショップ」

メディア掲出：石巻日日新聞掲載

【第2回】

11月19日(木) 東京都渋谷区立長谷戸小学校
午前：5年生クラス26名 午後：6年生クラス26名
「サステナブル漁業体験プログラミングワークショップ」

メディア掲出：シブヤ経済新聞WEB版掲載

(5) オンライン授業

海の豊かさを守ろうクイズ大会

10月15日(木) 東京都渋谷区立長谷戸小学校
10:35~11:20 5年生クラス26名
11:25~12:10 6年生クラス26名

(6) スペシャルインタビュー編(動画をWEBサイト公開)

「海と川のプラスチックごみの問題」の研究や活動をしていらっしゃるお二人のお話
高村岳樹先生(神奈川工科大学応用化学科教授)
豊田直之氏(NPO 法人海の森・山の森事務局理事長)

2. 参加者の声

【講演会】

海とわたしたちの生活のつながりについて学べてよかったです。

身の回りのプラスチック製品を意識するようになりました。

これまであまりごみのことを気にしてなかった。ごみを減らすようにできることをしたい。

SDGsに興味があるから参加。新しい事が知れて良かった。

学校の授業で水産業を勉強しているので参考になりました。

【プログラミングワークショップ】

プログラミングの世界でいろいろなことができるのがわかった。

もっとやってみたいと思いました。

パソコンでこんなに凄い事ができるんだと驚きました。

海についていろいろ知れて楽しかった。

海のごみを回収するプログラムを作れた。

プログラミングで持続可能な漁業に将来なってほしいと思いました。

3.参加人数

通算で 818 名

(イベント 629 名 オンライン 64 名 出前授業 118 名 リモート 7 名)

4.事業成果物及びURL

ホームページ/SNS

「プログラミングで海のSDGs！」 <https://programming.or.jp/umip/>

<https://www.facebook.com/YppSDGs/>

<https://twitter.com/YppSDGs>

・サイトのPV数合計 27,490 twitter累計 37,494 Facebook累計 30,521

【保管物】

・作成したチラシ印刷部数

7/24(金)長崎県長崎市 印刷部数11,000部 (コロナウイルス感染拡大防止で開催中止)

8/8(土)京都亀岡市 印刷部数3,000部 当日プログラム印刷部数60部

8/9(日)大阪河内長野市 印刷部数3,000部 当日プログラム印刷部数60部

8/23(日)江東区日本科学未来館 印刷部数13,000部 当日プログラム印刷部数60部

9/20(日)横須賀市 印刷部数10,000部 当日プログラム印刷部数60部

9/22(火祝)宮城県石巻市 印刷部数3,500部 (コロナウイルス感染拡大防止で開催中止)

10/11(日)江東区日本科学未来館 印刷部数13,000部 当日プログラム印刷部数60部

11/15(日)世田谷区 印刷部数20,000部 当日プログラム印刷部数100部

12/6(日)オンライン開催(渋谷区)印刷部数1,000部

- ・各イベント当日の写真、ビデオ映像
- ・イベント概要YouTube用動画
- ・インタビューYouTube用動画

- ・ワークショップ講義資料（パワーポイント）
- ・ワークショッププログラムソース
- ・オンラインクイズkahoot資料
- ・オンラインプログラミングScratch講義資料（パワーポイント）
- ・オンラインプログラミングScratchプログラムソース
- ・イベント参加者配布用作成物（うちわ2000枚とSDGsバッジ300個）
- ・購入機材PC、モニターなど（助成表示ステッカー貼付写真）
- ・オンライン開催用映像機材（助成表示ステッカー貼付写真）

【成果物がアップロードされているCANPANのURL】